

2010 年 1 月 15 日

報道機関各位

プレスリリース

社会医療法人かりゆし会
ハートライフ病院

ハートライフ病院における初の骨髄移植について

当院では 2000 年より血液疾患や一部の悪性腫瘍の患者さんに自己末梢血幹細胞移植（auto PBSCT）や同種末梢血幹細胞移植（allo PBSCT）を行って参りました。その上で 2009 年 10 月に当院で初の骨髄移植を施行しました。

骨髄バンクからの移植は認定施設における骨髄移植だけが認められています。

しかし、沖縄県で唯一骨髄バンクの認定施設であった琉球大学での骨髄移植が行われなくなり約 1 年が経過しております。そのため県内では骨髄バンクを介した骨髄移植ができないのが現状です。

実際に骨髄移植が必要な患者さんは県外の施設にて移植を行わなければならない、その精神的・経済的負担は計り知れないものがあります。そのような現状を鑑み当院では移植が必要な患者さんの負担をできるだけ軽減するために骨髄移植を開始しました。

近い将来、当院でも骨髄バンクからの骨髄移植を行うことを目指して今後症例数を増やしていく所存であります。

今後もより高度で専門性の高い医療を県民の皆様に提供できるよう邁進して参ります。

■本件に関するお問い合わせ

社会医療法人かりゆし会

ハートライフ病院

担当：総務課広報 知念

電話：098-895-3255

FAX：098-895-2534

MAIL：press @ heartlife.or.jp